

「令和7年版県民活動白書」の概要

第1部 県民活動の現状と課題

【県民活動団体数】

令和6年度：2,661 団体

年 度	R2	R3	R4	R5	R6
団体数	2,443	2,445	2,580	2,680	2,661

【県民活動への参加】

団体の会員について、中心的な活動メンバーは50代以上が約8割を占め、特に30代以下の割合が低いことから、参加しやすい環境づくりの推進が必要である。

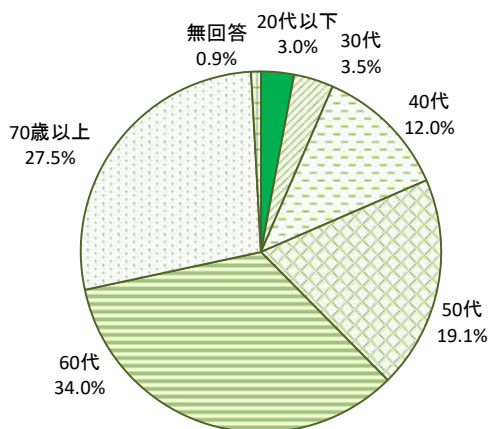
【団体の基盤】

主な収入源として、会費収入をあげている団体が半数以上であり、財政基盤の弱い団体が多い。また、会員の高齢化など人材に関する課題が上位を占めており、団体の基盤強化が必要である。

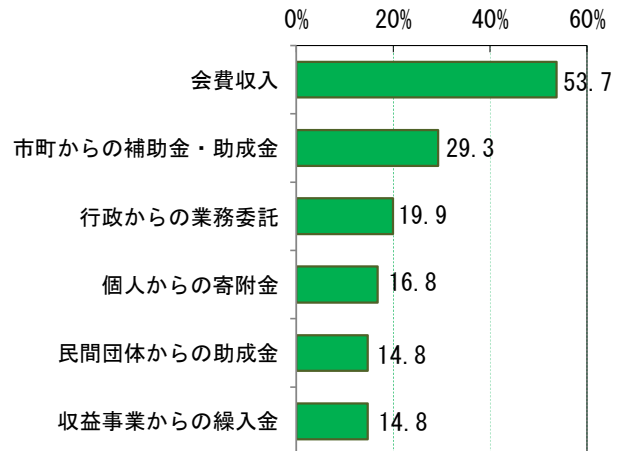
【協働】

団体と多様な主体との協働の実績は、約4割と低い状況にあることから、協働をコーディネートする人材の育成など、多様な主体と協働できる体制を整備することが必要である。

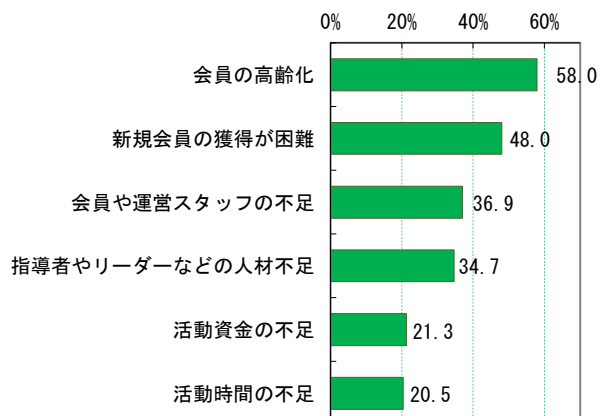
〔中心的な活動メンバーの年代〕



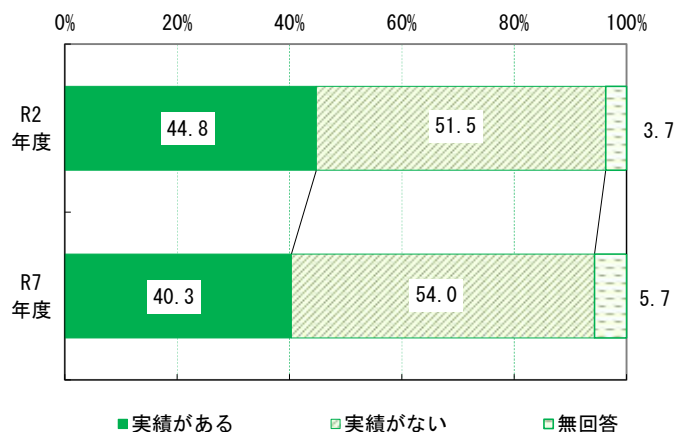
〔団体の収入源〕



〔活動を行う上での課題〕



〔多様な主体との協働〕



第2部 令和6年度県民活動関連施策の実績

基本方針1 県民活動への理解と参加の促進

イベントの開催による 県民活動への理解と参加の 促進	●きららでキラリ！県民活動促進事業 ・「きららでキラリ！県民つながるフェスタ」の開催 ステージ発表 10 団体、ブース出展 40 団体、 運営ボランティア延べ 17 名
若年層の参加促進に向けた 高校・大学等との連携	●未来へつなぐ！若者の県民活動促進事業 ・高校生・大学生等を対象とした団体活動説明会の開催 10 回 延べ 29 団体 受講者 768 名

基本方針2 県民活動団体の基盤強化に向けた人づくり・環境づくり

プロボノの活用による 県民活動団体の基盤強化	●プロボノによる県民活動団体の基盤強化事業 ・「やまぐちプロボノワーカバンク」の管理運営 バンク登録者数 125 名、マッチング件数 25 件
---------------------------	---

基本方針3 県民活動団体と多様な主体との協働の推進

「協働ファシリテーター」に よる協働の推進	●協働ネットワーク強化による県民活動促進事業 ・「地域協働ファシリテーター」養成研修の開催 2 回 参加者 22 名
「あいかさねっと」を活用 したマッチングの推進	●「あいかさねっと」等を通じたボランティア活動マッ チング数 488 名

第3部 令和7年度県民活動関連施策の計画

基本方針1 県民活動への理解と参加の促進

イベントの開催による 県民活動への理解と参加の 促進	●きららでキラリ！県民活動促進事業 ・「きららでキラリ！県民つながるフェスタ」の開催
若年層の参加促進に向けた 高校・大学等との連携	●未来へつなぐ！若者の県民活動促進事業 ・団体活動説明会の開催 ・ボランティア体験会の開催

基本方針2 県民活動団体の基盤強化に向けた人づくり・環境づくり

プロボノの活用による 県民活動団体の基盤強化	●プロボノによる県民活動団体の基盤強化事業 ・「やまぐちプロボノワーカバンク」の管理運営 ・「やまぐちプロボノコンシェルジュ」の配置
---------------------------	--

基本方針3 県民活動団体と多様な主体との協働の推進

「協働ファシリテーター」に よる協働の推進	●協働ネットワーク強化による県民活動促進事業 ・「地域協働ファシリテーター」養成研修の開催 ・情報共有会議の開催
「あいかさねっと」を活用 したマッチングの推進	●「あいかさねっと」の利用促進

第4部 市町における取組

- ・市町における県民活動に関する条例・計画の状況や活動概況、取組方針等
- ・市町民活動支援センター等の県民活動支援拠点の取組